

交通ルール 守るあなたが 守られる

秋の交通安全 県民総ぐるみ運動

令和8年

9月21日(月)▶9月30日(水)

9月30日(水)

交通事故死ゼロ
を目指す日

運動の重点

【歩行者】 歩行者の安全確保と
反射材用品の着用促進

【自動車】 夕暮れ時の早めのライト点灯と
飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶

【自転車】 自転車・特定小型原動機付自転車の
交通ルールの理解・遵守の徹底

大崎市・大崎市交通安全推進協議会

大崎市の交通事故発生状況

交通事故発生状況調べ（年間発生件数）

	区 分	人身事故 発生件数	死亡事故		負傷者			物損事故
			件 数	人 数	重 傷	軽 傷	計	
令和7年	宮城県内	3,730	38	38	502	4,031	4,533	—
	大崎市内	211	2	2	31	229	260	3,225
	古川署	194	1	1	26	206	232	2,844
	鳴子署	17	1	1	5	23	28	381
令和6年	宮城県内	3,785	47	47	444	4,121	4,565	—
	大崎市内	235	3	3	20	268	288	2,955
	古川署	223	2	2	19	255	274	2,611
	鳴子署	12	1	1	1	13	14	344

歩行者事故は夕方に多発！特に夕方17時台から19時台に多く発生しています

運転者は

- (1) 早めのライト点灯を励行しましょう。
- (2) ライトはハイビームが基本です。対向車がある場合等状況に応じてこまめにライトを切り替えましょう。
- (3) 夕暮れ時は周囲が見にくくなるので、スピードを抑え、横断歩行者等を早期に発見しましょう。
- (4) 周囲が暗くなると、運転席から見て右から左へ横断する歩行者を見落としやすいことに気をつけましょう。



歩行者・
自転車
利用者は

- (1) 交差点や道路横断時の安全確認を徹底し、道路を横断する際は信号に従い、横断歩道等を通行しましょう。
- (2) 道路横断時は、特に横断後半は左側から来る車をもう一度確認しましょう。
- (3) 夜間は明るい目立つ色の服を着用し、反射材やLEDライトを有効に活用するとともに、自転車は早めのライト点灯を励行し、車体側面にも反射材を取り付けましょう。

飲酒運転！根絶！

飲酒運転で
失う

6つの宝

1 命

～死亡事故に直結～

2 家族

～家族離散など～

3 仕事

～会社等の解雇など～

4 社会的信用

～マスコミで報道など～

運転者はもちろんのこと、車両の提供者や酒類の提供者も同乗者も**同じ罪**です。

家族



職場



5 運転免許

～免許取消しなど～

6 お金

～罰金や遺族補償など～

高齢者の踏み間違い事故が多発しています